

HSK NPO 法人 「文福」 ニュース ❀❀❀❀

「障」ちゃん



NO.264

冒頭の一言

障ちゃん肉

皆様、2021年ももう夏を迎えました。色々と考えることや取り組むべき問題、夏だからこそやりたいことなどもあるとは思いますが、それ以前に暑い日が続いております。それも気温が高い時間帯が長すぎる…。熱中症には十分に気をつけてお過ごしください。何をするにしても、まずは自身の環境を整えてから行動する必要があると思います。快適に、やりたいことをやるためにも水分補給や室内での冷房など、熱中症対策を十二分に行いましょう。

ということで、テンションの高い夏をお過ごしください。

—もくじ—

- 冒頭の一言 … 1 総会報告 … 2 Penko … 3-4
新聞記事 八木勝自 … 5 ヤングケアラー 日下正秀 … 6-9
まっち原稿募集 … 10 オンライン飲み会お知らせ … 11-12
今後の予定 … 13 ありがとうコーナー … 14

一九九四年八月四日第三種郵便物承認
工
不
郵
四
回
一
三
、
三
、
五
、
八
、
一
〇
、
一
三
、
一
五
、
一
八
、
二
十
、
二
三
、
二
五
、
二
八
日
発
行

第 19 回 NPO 法人文福総会報告

本来であれば、6 月 12 日（土）に 1 年ぶりの総会をサンシップとやまにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、急遽取りやめとなり、19 日（土）に昨年同様、理事長・副理事長・議長・書記の 4 名での縮小開催となりました。

今回、運営会員 33 名中、過半数に当たる 24 名の方から委任して頂き、賛成・承認成立しました。

理事長の八木より、今回の取り組みの感想や、今後の取り組みについてのアイデア等を聞きたいと提案がありました。そこで、何か一言でもよいのでメールにて皆様よりご意見お待ちしております。8 月末まで bunpuku@ab.auone-net.jp をお願いいたします。

最後になりますが、来年度においては、新型コロナウイルスのワクチン接種などにより収束し、今まで通りの総会の開催ができ、会員みなさんにお会いできることを望むばかりです。

報告者 坂井





Penko のおひとりさま 珍道中!! (Part55)

前回に続き、今度は歌のない音楽について、書いてみようと思います。
テレビやラジオなどで様々な BGM が使用されていますが、オーケストラ
関連が一番好きですね。

昨年の緊急事態宣言がきっかけで、CD や DVD のネットレンタルを利用
するようになり、お店にないものがたくさん見つかり、シリーズものをほぼ
揃えることができました。

例えば、アニメの「宇宙戦艦ヤマトシリーズ」(旧)、クラシック並みに言
葉で表現できないくらい壮大でとても素晴らしいです。宮川泰(ひろし) さ
んと羽田健太郎さんという方が作られました。ヤマトが10年くらい前にリ
メイクされて宮川さんの息子さんである彬良(あきら)さんに引き継がれて
います。

それから、最近になってゲーム音楽にはまりまして、「ドラゴンクエストシ
リーズ」は冒険の旅に出たくなるくらいにノリノリになります。この音楽を
作曲されたのは「すぎやまこういち」さんという方ですが御年90歳なん
です。以前にオーケストラやバレエを見に行き、感動したことを覚えています。
シリーズは結構出ていますが、I~VIまで遊び、なかなか次へ進まないとき
や、わからなくなったときは攻略本を見ながらやっていました。ゲームをや
りながら音楽を聴いてて気持ちよくなって寝てしまったこともあります。

最近では、「スーパーマリオシリーズ」や「桃太郎電鉄」も見つけてまして、
懐かしく聴いています。施設や実家でよく遊びました。

いやなことが起きると、「スターウォーズシリーズ」の「ダースベイダーの

テーマ」が頭の中で流れることがあります。

映画では「サウンドオブミュージック」50年以上前の映画ですが、ワルツで舞踏会に行った気分になります。

他にリラクゼーションや自然の音もいいですね。

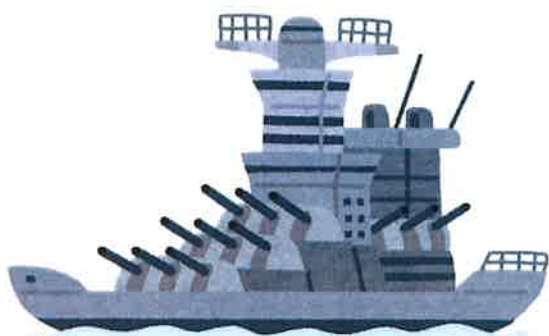
アーティストの歌なし（インストゥルメンタルまたはオリジナルカラオケ）も歌入りだと聞こえにくかった音が聞こえてきて新鮮になります。

前回に比べてとりとめない文章になってしまいましたが。リハビリなどで音楽療法もあるくらいなので、世の中音楽は欠かせないものだと実感している今日この頃です。

余談ですが、

先日、スーパーのことを書きましたが、あれから建物の外にテントが張られ、そこにたくさんのカートが置かれるようになって、出入り口が通りやすくなりました。それとは別に珍しい品物や特売のものが置いてあります。

とにかくスーパーに出入りしやすくなったので、よかったです。



新聞に載りました

八木 勝白

先日、「日本聴力障害新聞」に原稿を書いたところ、6月1日付の新聞に掲載されましたので、下記に載せます。

聴覚障害者になり 苦しんだ「疎外」

富山県 八木勝白(67歳)

私は1歳6カ月ではしかに
かかり、首から下が自分
の意思では動かせない重度
身体障害者です。幼い頃か
ら大人になっても、周りの
人や社会から「子ども扱
い」「かわいそう」などと
いう対応や態度を示されて
きました。「これは差別
だ」と思い、社会や周りの
人たちに改善を願い、働き
かけて、少しずつ私のこと
を理解し、対応を改めてく
れるようになってきまし
た。

しかし、そんな私が50歳
になった頃からだんだん聞
こえなくなり、今は「補聴
器を付けても音は聞こえる
けれど、言葉は全く聞き取
れない」という聴覚障害者
となりました。

私が聴覚障害になったと
わかると、長く付き合っ
ている人でも途端にまるで
「自分たちと違った人間
だ」というような態度や表
情で引いてしまうのです。
筆談で書いてもらったり、
スマホで音声認識アプリを
使ったりしての会話はでき
るのですが、それでも私か
ら引いていく人たちを見
て、私は身体障害だけのと
きは「差別」を受けていた

けれど、聴覚障害者になっ
たら、差別ではなく「疎
外」を受けているのだと思
ってしまったのです。

その「疎外」に私はすこ
く苦しんできたのですが、
『日本聴力障害新聞』を紹
介され、読んでみると、
「聴覚障害者は私一人では
ないのだ」と、希望と勇氣
をもらいました。

そして、私はこの日聴紙
を、聴覚障害者だけではな
く、差別を生む「偏見」を
解くために、耳が聞こえな
くなってきた高齢者や聞こ
える人も読むべきだと思
いました。聞こえる人も聴覚
障害者も、みんな頑張り
ましょう。

ヤングケアラー

日下 正秀

ここ最近学校現場や厚労省などでヤングケアラーが問題になっています。耳にした感じはなにか爽やかな響きがあるように聞こえます。しかし、日本に先んじてイギリスをはじめとするヨーロッパ各地で問題になってきました。ヤングケアラーとは18歳以下の子供が家庭内の若いキョウダイの世話や障害者である父母や祖父母の介護、家の掃除や洗濯、買い物などの家事の一部や大半を担わされ、自身の勉強や学校での部活や行事に参加することができず、一日の2、3時間くらいから8時間を超えるくらいの家事労働や家族の介護や病院の通院などを担わされている現役小中高生を総称する言葉です。

私は今年67歳になります。7人キョウダイの末っ子です。(正確には私が生まれた時はすでに二人のキョウダイが亡くなっていたので9人キョウダイ、どっちみち末っ子には変わりありません)上の兄達との年齢は10歳を超えており、私が生まれつきの脳性マヒだったこともあり、必然的(?)に年の近い姉や兄が多かれ少なかれ私の世話や見守りだけではありませんが、言ってしまうと家事や介護を無給で担わさせられていました。母親は私を高齢で出産したこともありますが、長年の働き過ぎでリュマチを患っており、膝の関節が伸びたまま固定していたり、両手が変形していたりで母親も立派な障害者でした。8つ上の当時高校生の上の姉はほぼ毎日のように母親とバ

トルをやっていました。母親は自分ができないことや手伝ってほしいことを指示すると、姉は眉間にしわを寄せて「なんでしなくちゃいけないの！」とか「後からやる！」とか素直に「わかった」といった反応はしたことは私の記憶にはあまりありません。母親は姉に対して「どうせ最後はやらなくちゃいけないことなんだから気持ち良くニコニコと聞いたらどうなんだ」と言うと、「そんな顔をしていたら自分がやりたくないことは伝わらない、自分がやらされることは納得できない。自分がやりたくないということだけは理解しておいてもらわないと困る」と言っていました。当時はもちろんヤングケアラーといった概念は無く、真っ当な親子の会話がなされていただけの話です。その時私は他のキョウダイたちにとって親に指示されるかどうかは別として、見守りやトイレの介助等の世話をしなければならない障碍児の弟だったわけですが、別に私は兄や姉達に24時間へばり付いて、介護してくれと頼んでいたわけではありません。必要な時に必要なことをやってくれればよかったです。立場が同じでも時代が違えば、今現在の子供らの状況が違いうようでいて変わらないんじゃないかと少し思っています。40年ほど前、脳性マヒ同士の夫婦と知り合いになりました。お父さんは全盲で、夫婦二人とも重度の障碍でした。息子が3つや4つくらいから家に近寄らなくなり、5つ6つくらいになると町を夜中に徘徊し、警官に家まで連れてこられたりしていたそうです。家にいると両親から用事を言いつけられるのが嫌さに飛び出して徘徊していたという話を聞きました。また、『ビヨンド・サイレンス』という映画では、聴覚障害で喋れない両親の間に生まれたことで両親と社会

との通訳を担わされた女の子の映画があったことも思い出しました。

その女の子もまた両親の通訳疲れと、親子関係以外の世界も知たくて、親元を離れていくという物語でした。

まさに彼女や彼らはヤングケアラーそのものです。

私の家の家庭事情はそんなにドラマチックでもなく、キョウダイが多くいたということが大きいのだが、そうはいつでも親の手伝いや私の世話や見守りを任されるのは二人の姉が圧倒的に多かった。上の姉と母親のやり取りは、幼いキョウダイの世話や子守をすることや親の手伝いをすることが当然のこととする時代背景とはいえ、そんな家に産み落とされた姉としては精一杯の自己防衛・自己主張だったのだろう。私の家が男尊女卑の考え方が強かったということは言うまでもありません。自分の存在がその親子喧嘩の全ての原因までは言いませんが、自分の存在が姉の機嫌をとることと発火点であることはわかっていました。(口調は命令調)に細心の注意を払う毎日でした。私の兄姉は皆、私や母親の犠牲になって学校に行けなかったとかそういうことはありませんでした。あえて言うなら父親のほうが兄姉全員のブーイングの対象のような感じでした。60年も前の状況だから社会情勢は全然違いますが、農園や工場で働かされる児童労働と、障害を持つ親や幼い兄弟の世話や家事一切を担わされ、将来が失われていくしんどさは、どちらも子供が犠牲になっていることには変わりがありません。ちょっとしたお手伝いから始まって、親などの大人の側の子供への依存は親はもちろんのこと、子供もよほど自覚しておかなければならないと思います。11歳まで学校に行けなかつ

た私は同年配の友達は何人もいませんでした。姉や兄達がいたから人見知りの性格ではなく、人に対してなれなれしいガキでした。子供のころから兄弟達にあれやってくれ、これやってくれと指示を飛ばしていたことが後々介護者やヘルパーを使う下地になっているのかもしれませんが。私が言いたいのは世の親達に自分の子供のお兄ちゃんお姉ちゃん達に安易に頼らない、困ったことや自分の手に負えないことはどんどん社会化して行って欲しいということです。今、色々と役所などの相談窓口や制度が作られていることから、それらをどんどん使ってほしい事と、ヤングケアラーになっていたり、させられそうな子供たちは少々嫌われても嫌だとか自分を優先して自己主張・自己防衛を出来るようにして欲しい。と言いたいがために長々書きました。

良い子の皆さん、ちょい悪子供になりましょう。



「まっち」の原稿大募集

個人史・社会問題・そして人と人を結ぶことを目指し発行している「まっち」です。

原稿が集まっていない状況なのです。という事で、皆様からの原稿を大々募集しております。

次号のテーマは『お菓子』です。

思い出のお菓子、好きなおやつは何ですか？また、やみつきの味や、ふいに食べたくなる甘いものはありますか？

お菓子にまつわる貴方の思い出をお待ちしております。

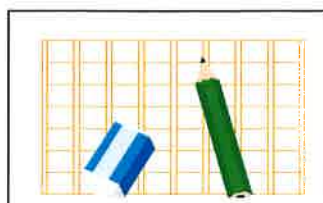
もちろんテーマ以外の原稿も大歓迎です。

郵送される方は、〒930-0887 富山県富山市五福 3 7 3 4 - 3

「まっち」編集係り まで

メールでお送り頂ける方は macchitti@gmail.com まで

よろしく願います。お待ちしております。



文責 荒戸

第 14 回オンライン飲み会のお知らせ

今回、お知らせだけとさせていただきます！！すいません。

オンライン飲み会の合い言葉は、「こんなときだからこそ、こんなときにしかやらないことを。」です。

毎月第三金曜日に行ってきたこの企画ですが、諸々の都合上、毎月第三土曜日に変更しています。

新型コロナウイルスが蔓延している今日この頃、複数人が集まって騒ぐこともしにくい世の中になってきました。直接顔を合わせることが出来なくとも、オンラインでなら大丈夫。オンラインにはオンラインの良さがあります。（経験談）今は県外にいても人でも簡単に参加できるという気軽さがあるよ！！

自粛自粛でつまらないと思っている方、ちょっとは騒ぎたいと思っている方、皆の顔を見ながら飲みたい方などなどおられましたら、是非ご参加下さい。

飲み会といえど、お酒を飲む飲まないは自由です。また途中入室や中途退室も自由！！一応、毎回テーマを決めてやっております。

イベントは Z o o m のアプリを使用しています。P C、タブレット、スマホなどでアプリをダウンロードしていただき、アドレスにアクセスしてもらえれば参加できます。

また夢宙人メンバーと L I N E で繋がっている方は直接アドレスを送らせていただきます。夢宙人ブログにも決まり次第アドレスをアップしていきます。

皆さまの参加をお待ちしています！！

日程は下記に。

第 1 4 回オンライン飲み会

日 時 2021年8月21日(土) 20時~終わるまで。

テーマ 「夏バテをのりきる食べ物」

アドレス

<https://us06web.zoom.us/j/89347049143?pwd=QUZ2YUI1eitYRmJJZkpCSWcvS1NrZz09>

ミーティング ID: 893 4704 9143

パスコード: 20210821

※今回もパスコードが設けられています。IDを入力後パスコードの入力もお願いします。





◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願いします。

※今号では、新型コロナウイルスが収まっていないのと、お知らせが届いていないため今後の予定はありません。



ありがとうコーナー



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

今後よろしくお願ひします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

7月になって梅雨の影響で、今年は、静岡県
の熱海で稀に見る豪雨で、土石流や崖崩れ
で大きな被害が出ました。被害に合われた
方々にお見舞い申し上げます。これも地球温
暖化の影響でしょうね。

そしてオリンピック・パラリンピックもコロ
ナ禍で。無観客も含めて開催されています
が、この後、コロナ感染者が増え続けるかも
知れませんね。
〈アパッチ〉

* 2021年 新規会員・継続会員 *

松岡淑子さま 上田孝子さま 塘添誠次さま 清水博史さま 鈴木栄さま
村山順子さま 安本栄二さま 川原登喜のさま 中林文夫さま 塚本聡さま
松浦義和さま 田辺曜子さま 永井広克さま 吉川行唯さま 伊佐良夫・
誠子さま 江尻一郎さま 青木美保子さま 中野いくみさま 松井三枝子
さま 本多恵子さま

* カンパ *

村山順子さま 田辺曜子さま 柳川ひとみさま 松井三枝子さま

* いただきもの *

上田孝子さま 升谷千春さま フードバンクさま

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉312

編集人：特定非営利活動法人 ^{ぶんぷく} 文福

〒930-0887 富山市五福3734-3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <http://bunpuku.org/>

TEL/FAX (076) 441-6106

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。